

おせちの知らない世界



1月1日はお正月。そして、お正月と言えおせちだ。さて皆さんはおせちについてどれほど知っているだろうか。

そこで家庭科の五十嵐英理子先生に話を聞いた。五十嵐先生は「昔は医療が発達しておらず、ひとつ年を越すことは大きなこ

とだった。だからその年の健康を祝うためにおせちが食べられた」と話す。

例えば、数の子は子孫繁栄、黒豆は1年まめに暮らせるように、蓮根は穴が空いているため、先の見通しがきく、栗きんとんには勝ち栗から勝ち運、昆布は喜ぶ、といった意味が込められているそうだ。

最後に、「今は食べるものに困らないし、若い子の味覚には合わなくなっているのとおせち文化は薄れてきている。けれど伝統的な文化。大事にして欲しい」と語った。なお、五十嵐先生は毎年おせち料理を作っているそうだ。

(鈴木)

第39回
合唱祭

3C最優秀賞

あなたへ響かせるハーモニー



見事最優秀賞を獲得した3年C組の合唱

12月19日に第39回合唱祭が行われた。今年は3年C組が最優秀賞を受賞。そこで3Cの各パートリーダーと伴奏者、指揮者に取材した。

今回、最優秀賞を獲得した3C。伴奏者の池野成美さんは「荒んだ心に刺さったのは意外な奴の言葉だった」という歌詞が心にグツときた」と語る。

また、各パートリーダーも今回の結果に笑顔を見せる。ソプラノパートリーダーの小西綺乃さんは「歌詞の意味を調べたうえで歌ったら表情が良くなり、心が一つになった」、アルトパートリーダーの星川生京さんは「苦労した分、結果に出て嬉しかった」、テナーパートリーダーの編田享真さんは「ギリギリまでま

第39回 芽室高校合唱祭結果		
最優秀賞	3C	「あなたへ」
優秀賞	2A	「home」
	2C	「時の旅人」
努力賞	2B	「明日へ」
	2D	「モルダウ」
	1A	「あなたへ」
最優秀伴奏者賞	3D	山田陽未
最優秀指揮者賞	3C	今野克則

とまりや声が不安だったのが、本番でベストを尽くすことができて嬉しかった」と喜びをかみしめた。

最優秀指揮者賞も獲得した今野克則さんは、指揮を振る姿は自分では分からない、どのクラスもレベルが高くて不安だったので、受賞

し、嬉しかった」と語った。

1・2年生も大奮闘

今回の合唱祭では2年生全クラスが受賞したことも特徴的だ。優秀賞受賞の2Aの指揮者、舟渡奈穂さんは「賞を取って嬉しかった、同じく優秀賞の2Cの指揮者、福島圭斗さんは「最後にまとまった時は達成感があつた」と語る。

そして1Aは1年生唯一の受賞。指揮者の鈴木耀介さんは「最初は大変だったが次第にまとまり、受賞できてよかった」と語った。

(上村)

フィギュアスケート

華麗な滑りで全国大会出場!

12月3日、4日、釧路市春採アリーナにて第69回北海道高等学校スケート競技選手権大会が行われ、緑川諒人さん(2B)が優勝、全国大会へ進出することになった。

緑川さんは「連覇できたことが嬉しい」と語った。

また同大会には嶋崎弥玖さん(2A)と古田彩乃さん(1D)も出場。古田さんは「最後まで諦めず滑りきることができて良かった」、嶋崎さんは

その心はどちらとも同じ(仲間と親交、仲間と連行)したいと語りました。

局長 鈴木裕里加(2A)
副局長 木村麻愛(2D)
編集長 上村りの(1A)
大橋 航(2C)
亀井 賢吾(2C)
豊島 翔大(1A)
藤田明日香(1D)
石森由香利

顧問

芽室高新聞

第279号
北海道芽室高等学校
新聞局
河西郡芽室町東めむろ
1条北1丁目6
発行責任者
鈴木 裕里加



今頃は3月の札幌海さんを紹介しましなす。3年間、硬式テニス部に所属していました。部活で楽しかったことは、練習

の後のミニゲーム。大変だったことは、一年生の頃の、何度か走った外周です。ちなみに、進路は北海学園大学の工学部に決ま

(豊島)

合唱祭とかけてみて飼育係ととくその心は...

昨日の家に猫(元メス)が一匹おり、さらに今年、子猫(オス)を引き取ることに。彼はやんちゃで後先考えず行動し、施設では周囲から距離を置かれていた。そのKYぶりは我が家でも健在。先住猫に飛び掛り猫パンチを浴びせていた。数ヶ月後、彼は去勢(通常は性格が丸くなる)した。穏やかな猫になった。元メスが猫パンチ。喧嘩仲良し(これはもしや、恋? (たぶん無い))

(大橋)

編集後記